

# 令和5年度 市貝町立赤羽小学校 学校評価書

## 1 教育目標

- (1) 考える子                      (2) たくましい子                      (3) 思いやりのある子

## 2 学校経営の方針

- (1) よく考えて判断できる児童の育成                      (2) 健康で体力のある児童の育成  
(3) 思いやりのある児童の育成                      (4) 地域に根ざした特色ある学校づくりの推進

## 3 今年度の努力点と具体策

努 力 点	具 体 策
<p>(1) 確かな学力を育むための学習指導の充実に努める。 ア カリキュラムマネジメントによる教育活動の質の向上 イ 主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善 ウ 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得のための指導の工夫・改善 エ 個々のニーズに応えるユニバーサルデザインによる授業づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価、児童・保護者アンケートの実施と結果の活用</li> <li>・学習状況調査等の実施と結果の活用</li> <li>・学び合いを大切にする学級づくりの工夫 (学業指導の充実、学びの8か条)</li> <li>・情報活用能力や自己表現力を高めるICT教育の推進・持続可能な社会の作り手を育成する協働的な学び</li> <li>・教科担任制の一部導入による専門的な指導の充実</li> <li>・学校と家庭が連携して支える家庭学習の習慣化</li> <li>・TT、少人数指導等による指導の個別化の推進</li> <li>・チャレンジタイムの活用による基礎基本の定着</li> <li>・わくわくタイムと読み聞かせ等による読書の習慣化</li> <li>・誰もがわかりやすいように工夫、配慮した授業実践</li> <li>・児童自ら学習課題に取り組む学習の個性化への支援</li> </ul>
<p>(2) 強い気力と体力を育むための健康・安全教育の充実に努める。 ア バランスのよい体力の向上を目指す体力づくりの工夫・改善 イ 心身の健康の保持増進を図る健康教育の充実 ウ 安全能力の育成を図る安全教育の推進 エ 望ましい食習慣の育成を図る食育の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科体育における運動量の確保（新体力テスト結果の活用）</li> <li>・業間「体力づくり」の工夫と「のびのびタイム」での外遊びの推奨</li> <li>・運動への意識を高めるチャレンジカードの活用</li> <li>・感染症対策、衛生管理の徹底</li> <li>・性に関する指導、喫煙・薬物乱用防止教育の実施</li> <li>・交通安全指導の徹底（登校班別指導、下校時の青パト巡回指導等）</li> <li>・火災、地震、竜巻、不審者対応等の避難訓練、引き渡し訓練の実施</li> <li>・栄養教諭、栄養士による食に関する指導の実施</li> <li>・給食準備、後片付けのルールの徹底と感謝の心の育成</li> </ul>
<p>(3) 豊かな人間性を育むための心の教育の充実に努める。 ア 子どもの心に響く道徳教育・人権教育の推進 イ 子どもを理解する児童指導と教育相談の充実 ウ すべての子どもを尊重するインクルーシブ教育の推進 エ 子どもたちを支え合い高め合う集団に導く特別活動の工夫・改善</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「考え議論する」特別の教科道徳の実践</li> <li>・児童及び教職員の人権感覚の高揚のための取組</li> <li>・「よい子の一日」の活用による基本的な生活習慣の習得</li> <li>・ハート支援委員会の迅速な開催</li> <li>・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーとの連携強化</li> <li>・教育相談の充実とQ-Uテストの実施及び結果の活用</li> <li>・いじめ及び不登校対策の徹底とアンケートの実施及び結果の活用</li> <li>・個別の教育支援計画、指導計画の作成と活用</li> <li>・情報交換による多様な教育的ニーズのある児童の理解</li> <li>・多様な意見を認め合いながら合意形成ができる話し合いの実践</li> <li>・異年齢集団による自発的自治的な活動の推進</li> </ul>
<p>(4) 地域と連携し、その教育力を生かした特色ある学校づくりに努める。 ア 社会に開かれた教育課程の実現 イ 家庭・地域・関係機関等との連携・協働体制の確立 ウ 信頼関係を構築する情報の収集・発信の充実 エ ふるさと学習の工夫・改善とキャリア教育の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営協議会の設置とその活用</li> <li>・地域コーディネーターとの連携と情報交流会の実施</li> <li>・学校支援ボランティアの積極的活用と拡充</li> <li>・自由参観日の実施による地域への学校公開</li> <li>・学校だより、学年だより等の定期的発行</li> <li>・ホームページによる情報提供の充実</li> <li>・地域素材や地域人材を活用した教育活動の推進</li> <li>・なりたい自分に向けて努力するキャリア教育の実践</li> </ul>

## 4 評価表

※評価のA-当てはまる B-どちらかといえば当てはまる C-どちらかといえば当てはまらない D-当てはまらない (数字は%)

項目	評価指標	主な評価内容	自己評価	
			評価	達成状況 ○ 改善策 ◇
教育課程	<ul style="list-style-type: none"> <li>確かな学力を身に付けさせるために系統的な編成になっている。</li> <li>教育課程の適切な実施の下に、学校は明るい雰囲気、児童は生き生きと生活している。</li> </ul>	①教育課程の実施に必要な教科等ごとの年間指導計画、評価計画や週案等が適切に作成されているか。	A100 B 0 C 0 D 0	○年計や評価計画は、訪問時に向けて整えることができてよかった。
		②授業時数は適切に配当され必要時数が確保されているか。	A 93 B 7 C 0 D 0	▲出授業の先生との時数確保が難しかった。 ▲昨年度までの反省から今年度は委員会活動の時数を減らしたが、委員会の時間のスパンが長く、委員会活動の計画、運営、反省等が難しかった。年間9回など、少し頻度を増やす。
		③日課表や週時程表の設定は適切であったか。	A 93 B 7 C 0 D 0	▲水・金日課という言い方が紛らわしいので、A/B日課としてはどうか。 ○火、木の昼休みの時間が短かった。 ▲帰りの会の後、5分間でいいので移動時間がほしい。5校時が特別教室の場合、授業開始時刻に間に合わないことがある。 ▲朝の会と1校時の間に休み時間があると落ち着いて授業に向かう雰囲気を作れると感じた。
		④特別活動においては、児童の自発的自治的な活動になるよう努めたか。	A 50 B 50 C 0 D 0	○朝会や集会活動を中心に児童が主体となって活動する場面が増えてきている。言われてではなく、自らができるとさらによい。 ○▲改善傾向が見られよい。引き続き児童の自発的な活動となるように支援できるとよい。 ○委員会や話し合いでは、子どもたちの意見を取り入れた活動となるよう支援してきた。(学級活動・スポレク・児童集会など) ○行事や集会等で児童の活躍の場が増えてきたように思う。
		⑤豊かな体験活動の場の設定などを行い、ふるさと学習の推進を図ったか。	A 93 B 7 C 0 D 0	●運動会では市貝音頭で地域の方に教えていただくことができ、地域との関わりが持てた。 ○6年生が12月に「市貝武者太鼓」を学習した。ふるさと学習につながる良い体験だったと思う。 ○四年生の福祉の授業はたいへんよかった。 ○6年生の和太鼓体験等、子どもにとって貴重な経験になったと思う。
	児童・保護者アンケート	児童 B 保護者 B	児：学校に来るのが楽しいですか。(A45 B39 C12 D4) 保：お子様は、学校生活を楽しんでますか。(A46 B46 C8 D0)	
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、児童の主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行っている。</li> <li>基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得のための指導の工夫・改善に取り組んでいる。</li> </ul>	①学業指導の充実を図り、学びに向かう学級づくりを行えたか。	A 60 B 40 C 0 D 0	▲細かいところの指導の徹底を図る必要はある。(座り方、下書き、発表者の方を見る等)
		②すべての児童がわかるように工夫、配慮した授業を実践できたか。	A 50 B 50 C 0 D 0	○導入では児童の意欲が高まるものを設定した。具体物を準備することでわかる児童もいた。
		③TT、少人数指導、ICTの活用など、個別最適な学びに応じた適切な支援が行えたか。	A 82 B 18 C 0 D 0	○2学期は習熟度別に分けた授業とそうでない授業を考慮して授業を展開した。単元に応じて形を変えるのは有効であると感じた。 ▲タブレットを使用しても個別最適な支援が行えない場面があった。教師のスキルアップが必要である。 ▲授業やチャレンジタイムの時間にもっと担任、TT担任以外の先生が連携し、個別最適な学びとなるようにするとよい。(自分の反省) ○五年生のクラス関係ない学習(算数)や他学年も習熟度別の授業を行うなど、協力して、個別最適な学びを目指すことができた。
		④特別の教科道徳の指導においては、「考え議論する」授業となるよう努めたか。	A 44 B 56 C 0	○児童のつぶやきを大切に授業を展開した。また、道徳コーナーを作り、道徳教育の推進を図った。

				D 0	<p>▲学校全体で取り組む提案があるとよい。</p> <p>▲考えるが、議論する授業には至っていない。議論ができる授業づくりについての校内研修が必要である。</p> <p>○3人グループでの話し合いや「自分ならどうする」と考えを求める問いかけや活動を取り入れられるようにしてきた。</p> <p>▲考え、議論するまでは、いけなかった。</p>
				<p>A 36</p> <p>B 64</p> <p>C 0</p> <p>D 0</p>	<p>●わかりましたか？と聞いてしまうこともあったが、児童はわからないと素直に助けを求めることができるようになってきている。</p> <p>○「わからない人？」と問うと、「わかりません」と自然に言えるようになってきた。それをクラス全体でどうにかしようとする風土もできあがりつつある。</p> <p>▲「わからない」と気軽に言え過ぎて、よく考える前に考えることをあきらめてしまう児童もいる。</p> <p>▲「わかりましたか？」と問う場面（少なくなっているように思う）があった。児童から、「ここがわかりません。」と言える授業づくりを心がける。</p> <p>○「みんなで分かる」を目指し、児童同士で教え合う、考える場面を積極的に設けるようにしていた。</p>
	児童・保護者 外部アンケート	児童	保護者		<p>児：先生は、授業などで分かりやすく教えてくれますか。 (A76 B20 C2 D2)</p> <p>児：宿題や予習、復習をよくやりますか。 (A43 B43 C8 D6)</p> <p>保：学校は、子どもたちに学力が付くように工夫して指導していますか。 (A39 B60 C0 D1)</p> <p>保：お子さんは、家庭学習に意欲的に取り組んでいますか。 (A15 B54 C25 D6)</p>
キャリア教育	・教職員は、児童が将来の生活によりよく適応し、進歩する能力を伸ばせるよう努めている。	①学校の教職員全体としてキャリア教育計画を理解するとともに、自分の役割を果たし、夢や目標の実現に向けてがんばる子を育成したか。		<p>A 67</p> <p>B 25</p> <p>C 8</p> <p>D 0</p>	<p>○行事ごとに小さくてもいいので目標を持たせることがキャリア教育につながると思い、意識して取り組んだ。</p> <p>▲運動会、3学期に統一して、キャリアパスポートに入れるページを設けることにする。親へ協力を求める文面を用意する。</p> <p>○運動会等の行事を軸にプリント作成等行ったが、夢や目標を掲げて取り組むという印象はなかった。</p> <p>▲行事の前に必ずその行事でどう成長したいかを示し、行事後にその目標に近づけたかをすぐ評価する時間を設ける。</p>
	児童・保護者 アンケート	児童	保護者		<p>児：将来の夢や希望、目標をもっていますか。 (A63 B23 C9 D5)</p> <p>保：お子様は、将来何になりたいか、夢や希望、目標をもっていますか。 (A26 B52 C17 D5)</p>
児童指導	・教職員は、児童が希望や目標をもって生活し好ましい人間関係を醸成し、基本的なモラルや生活習慣を身に付けられるよう指導の充実に努めている。	①「よい子の一日」を基に、規範意識や基本的な生活習慣を身に付けさせる指導を適切に行っているか。(あいさつ・履き物そろえ等)		<p>A100</p> <p>B 0</p> <p>C 0</p> <p>D 0</p>	<p>○月に1回程度学級で確認するようにした。凡事徹底も日ごろから意識して声かけをしてきた。自分だけでなく周りのことも意識できるとさらによい。</p> <p>○あいさつは、教室や校内ではよくできる。朝、登校時はいつも指導簿にかかれてしまうが。</p> <p>○4月と比べて大きく成長できていると感じる。凡事徹底の成果だと思う。</p> <p>○あいさつについては、声を小さいが履き物を揃えたり、廊下を右側通行することについては、意識する児童が増えた。</p>
		②共通理解に基づいて、児童指導や問題行動等への対応に、適切に当たっているか。		<p>A100</p> <p>B 0</p> <p>C 0</p> <p>D 0</p>	<p>○過去の出来事や間違いにいつまでもこだわらず、友達の今のがんばりやよさに目を向けていくように呼びかけてきた。</p> <p>○ハート支援委員会や情報交換等で複数人の先生で対応できており「チーム赤羽」として機能していると感じる。</p>
		③教育相談を定期的に行い、児童理解に努めているか。		<p>A100</p> <p>B 0</p> <p>C 0</p> <p>D 0</p>	<p>○教育相談月間以外にも児童が悩みや不安を抱えているときは相談に乗るように、対応してきた。</p> <p>○教育相談以外に、普段からよく話をし、児童の気持ちに寄り添えるように努めてきた。</p>
		④児童の指導の記録を継続的			<p>A 79</p>

				に行い、適切な児童指導を行っているか。	B 21 C 0 D 0	録を残せたら、情報共有にもつながるし、児童を称賛する機会にもつながると思う。
				⑤児童の情報が、職員間で適切に交換されているか。	A 88 B 12 C 0 D 0	
				⑥児童の問題等に応じて、ハート支援委員会が適切に実施されたか。	A100 B 0 C 0 D 0	○児童や担任の先生の不安感やつまずきに寄り添い、ハート支援委員会を実施できたと思うが、計画通りに継続して行うのが難しかったので無理のない計画を立てる必要があった。 ○早い段階で開催されたことが多く、効果が上がっていると思う。担任等の抱え込みも防げている。 ○素早い実施により、改善が見られることが多く、機能的であった。 ▲○適切に実施されていたと思うが、誰について話し合わせ、どんな対応をしていくのか決まったことを周知してほしい。 ○悩んでいる担任を一人にしない雰囲気は赤羽小にはあるので、ありがたい。 ○ハート支援委員会を開いていただいたことで、先生方から様々な情報や支援の仕方を教えていただくことができた。方向性を見つけることができ、心強かった。
	児童・保護者 アンケート	児童 A	保護者 B	児：場所や様子に応じたあいさつや返事をしていますか。 (A50 B42 C6 D2) 児：先生は、あなたの悩みの相談にのったり、お話を聞いたりしてくれますか。 (A71 B22 C2 D5) 保：お子さんは、場に応じたあいさつや返事をしていますか。 (A30 B61 C8 D1) 保：先生は、お子様の話を聞き、頑張ったことを認めてくれますか。 (A45 B51 C4 D0)		
人権教育	・教職員は、一人一人を大切に、児童が互いのよさを認め合い、人権を尊重し合う望ましい人間関係を育成している。	①人権意識の高揚を図るため、人権教育の教育計画への適切な位置付けを行っているか。	A 77 B 23 C 0 D 0	▲道徳、各教科、学校行事での位置付けが適切か再度見直す必要があると思う。 ○NHK番組の視聴がよかった。 ○人権週間では、感謝の花束や動画の視聴、人権の窓などの朗読など人権意識を高めることができた。		
		②「すべての子どもを尊重するインクルーシブ教育」をいつも意識して、教育活動を進めているか。	A 93 B 7 C 0 D 0	○どの児童も取り残さないをモットーに教育活動を行ってきた。		
		③教職員自らの人権感覚を磨くための研修を積極的に行っているか。	A 77 B 23 C 0 D 0	▲少し活性化が必要である。 ▲学期に1回程度、人権感覚を磨く校内研修会があった方がよい。 ○定期的に研修を行い、職員の意識を高めている。		
児童・保護者 アンケート	児童 B	保護者 B	児：あなたは、まわりの人に親切にしていますか。 (A54 B40 C3 D3) 保：お子様は、思いやりの心もち、まわりの人に親切にしていますか。 (A41 B54 C5 D0)			
特別支援教育	・教職員は、一人一人に適切な教育的支援を行っている。	①学担と特別支援コーディネーターは密接に連携しながら特別に支援を要する児童の指導にあたれているか。	A100 B 0 C 0 D 0	○SCや支援学級担任と連携し、2学期も児童支援を行ってきた。		
		②個別の指導計画を適切に作成し、一人一人の支援に役立てているか。	A 93 B 7 C 0	▲個別の支援計画を作成するにあたり、保護者の思いや児童本人の思いをもっと反映させたい。		
		③必要に応じて医療、福祉など、関係機関等との連携を適切に図っているか。	A 92 B 8 C 0 D 0			
児童・保護者	児童 A	保護者 B	児：授業などで、先生は分かりやすく教えてくださいませんか。 (A76 B20 C2 D2) 児：先生は、あなたの悩みや相談にのったり、お話を聞いてくれたりし			

アンケート		童	者	てくれますか。 保：学校は、子どもたちに学力が付くように工夫して指導していますか。 (A71 B22 C2 D5) (A39 B60 C0 D1)	
健康 体 力	・児童及び教職員の健康の保持増進に努めている。	① 日常の健康観察や、疾病予防、児童の健康管理能力向上のための取組等を適切に実施しているか。		A100 B 0 C 0 D 0	
		② 児童を対象とする保健（薬物乱用防止、心のケア等を含む）に関する指導体制がしっかり確立されているか。		A 79 B 21 C 0 D 0	○5年生で行う薬物乱用防止教室では薬物の恐ろしさをひしひしと感じている姿が見て取れた。
		③ 教科体育・体力づくり・体育的行事等とおし、児童の体力の向上に努めているか。 (チャレンジカードの活用)		A 88 B 12 C 0 D 0	○体育主任が出してくださったがんばりカードを活用して授業を展開することができた。児童も意欲的に活動していた。 ▲年間を通して、取り組めるとよい。持久力、投力を鍛える時期などの設定があってもよい。(サーキットトレーニングなど) ○持久走がんばりカードや鉄棒がんばりカードを積極的に使用し、意欲やがんばりにつなげることができた。 ▲全学年で共通理解を図り、同一の方向性で目標の達成を目指す。
		④ 各学年の食に関する指導の目標を意識して指導にあたっているか。		A 82 B 18 C 0 D 0	○平野栄養士さんの家庭科、学活の栄養バランスのとれた一食分の献立、バランスのとれた食事の大切さについての時間がよかった。
児童・保護者 アンケート	児童 A	保護者 B	児：あなたは体育の授業や業間の体力づくりに一生懸命取り組んでいますか。 (A64 B24 C10 D2) 児：あなたは好き嫌いをしないで食べたり、病気やけがに注意したりして、健康に気を付けて生活していますか。 (A51 B33 C12 D4) 保：学校は、健康についての指導をよくしていると思いますか。 (病気予防、衛生指導、給食指導、体力づくりなど) (A50 B49 C1 D0)		
安全 指 導	・学校は、安全・安心な環境の確保に努めている。	① 危機管理マニュアル等の確認や安全点検などを適切に行い、安全・安心な環境の保持増進に努めているか。		A100 B 0 C 0 D 0	
		② 防犯・交通安全教室や自然災害に関する訓練を適切に実施し、教職員及び児童の安全対応能力の向上に努めているか。		A 94 B 6 C 0 D 0	
児童・保護者 アンケート	児童 A	保護者 B	児：交通安全や学校内での安全に心がけていますか。(A61 B32 C3 D4) 保：学校は、交通安全や不審者、火災、地震、竜巻対策などの安全指導に努めていると思いますか。(A52 B44 C4 D0)		
組 織 運 営	・教職員は、一致協力して組織的、機動的な運営に努めている。	① 校務分掌や各主任の役割が適切に機能しているか。		A 64 B 36 C 0 D 0	▲負担が大きい先生が2学期はいたので、全職員で協力体制が進められるとよいと感じた。 ○一部の先生に負担がのしかかっていると感じる。
		② 報告・連絡・相談が密に行われ、組織が円滑に運営されているか。		A 81 B 19 C 0 D 0	▲もっと気軽に相談できる雰囲気醸成したい。 ○概ねよくできていると思います。
		③ 個人情報等学校が保有する情報を適切に管理しているか。		A100 B 0 C 0 D 0	
		④ 諸費用の支出伺い・帳簿・決算報告書を正確に処理し、支払いを速やかに行っているか。		A 62 B 38 C 0 D 0	
		⑤ 文書は、迅速に、また正確に処理されているか。		A 75 B 25	▲自分が遅れがちになってしまった。

					C 0 D 0	
	児童・保護者 アンケート	児 童	保 護 者			
研修 (資質向上の取組)	・教職員は、定期的に研修会を開きよりよい授業を目指して学び合っている。	①学校課題解明のための授業研究をブロック、学年協働の精神で行うとともに、自己の授業改善に積極的に取り組んでいるか。		A100 B 0 C 0 D 0	○授業を行う上で2組担任と相談したり学習指導助手の先生と相談して進め方を検討することができた。時間があればそういう機会を増やしたい。 ○訪問に向けて、指導案検討に指導主事の先生をお呼びして、ご指導いただき、訪問前から勉強させていただき大変よかった。	
		②校内外の研修会に積極的に参加することにより、各個人の資質の向上に努めているか。		A 75 B 25 C 0 D 0	▲今年度は自分がなかなか取り組めていない。	
	児童・保護者 アンケート	児 童	保 護 者			
学校 評 価	・学校評価を計画的に行い、改善を図るとともに、その結果を公表している。	①学校評価、児童による評価、保護者による評価、学校評議員による評価の項目や内容、実施の仕方は適切であるか。		A 81 B 19 C 0 D 0	○アンケート等が、ICT機器で実施されてよい。	
		②学校評価を生かした学校運営が行われているか。		A100 B 0 C 0 D 0	●ホームページの作成を各学年取り組んでいる。豊富に上がり見るのも楽しみ。	
	児童・保護者 アンケート	児 童	保 護 者			
情 報 提 供	・学校は、開かれた学校を目指し、進んで情報の公開をしている。	①学校に関する様々な情報が、保護者や地域住民に、適切に提供されているか。		A 80 B 20 C 0 D 0	▲ホームページ掲載をもう少し頑張りたい。 ○1学期より、HP、学校だよりなどを通して情報が届くようになってきているとの声があります。各学年でさらに活性化できるとよいと思います。 ▲自分がなかなかHP作成に向かえなかった。3学期、がんばりたい。	
		児童・保護者 アンケート	児 童	A 保 護 者 B	児：連絡帳やお便りを家の人に見せたり、学校の話をしたりしていますか。(A65 B25 C5 D5) 保：学校だよりや学年だより、各種たよりをよく読んでいますか。(A37 B52 C11 D0) 保：学校は、日ごろの教育活動の様子などを、ホームページや学校・学級だより等で保護者に分かりやすく知らせていると思いますか。(A40 B59 C1 D0)	
保 護 者 ・ 地 域 住 民	・学校は様々な教育活動において、保護者や地域住民の意見や協力を得て、社会に開かれた教育課程の実現に努めている。	①保護者や地域の関係機関、団体からの具体的な要望や意見を把握し、適切に対応しているか。		A 69 B 31 C 0 D 0	○家の人からの話は、必ず連絡、報告するように努めた。	
		②授業や学校行事等に地域の人材など、いわゆる外部人材を積極的に活用しているか。		A100 B 0 C 0 D 0	○子どもたちのため、2学期も総合を中心に外部講師を迎え、話を聞いたり体験させていただいたりしてきた。(神楽・和太鼓) ○ミシンボランティアさんや読み聞かせの方など、多くの方に授業に参加していただき、より子どもたちが活動しやすいになっている。 ○保護者ボランティアを活用したことがよかった。	

との連携	児童・保護者 アンケート	児童	A	保護者	B	児：家の人や地域の方が協力し合って学校をよくしていると思いますか。 (A77 B20 C2 D1) 保：学校は、保護者の相談や要望に誠実に対応していると思いますか。 (A40 B53 C6 D1) 保：学校は、保護者や地域の方と協力して教育活動を行っていると思いますか。 (A33 B66 C1 D0) 保：授業参観や保護者会、学校行事、奉仕作業などのPTA行事に積極的に参加していますか。 (A42 B52 C6 D0)
	教育環境整備	・設置者と連携して、児童が効果的な学校生活を送ることができるよう、環境整備に努めている。 ①児童への教育の効果を上げるために、校内の教材・教具・図書の整備・美化に努めているか。				A 76 B 24 C 0 D 0 ○子どもの活動が見えるように努めてきた。(金魚・道徳コーナー・学活の話合いで決まったこと・一人一人の人権標語・子どもの作品など)
	児童・保護者 アンケート	児童	A	保護者	B	児：学校は、勉強や運動がしやすい環境になっていますか。 (A65 B29 C3 D3) 保：学校は、学習環境や生活環境が整っていると思いますか。 (A33 B60 C6 D1)

## 5 その他

<p>(自己評価から)</p> <p>○子どもたちの生活に落ち着きが出てきている。以前よりもザワザワした雰囲気が減ってきている。生活の基盤となる当たり前のことを当たり前に行う意識が、少しずつでてきたことによると思う。教職員の支援や方向付けがあってはじめて、そうした姿が見られるようになる。常に教育的敏感さ、そして、支援・指導後の見守りとその継続が大切である。</p> <p>▲出欠連絡入力アプリを導入してほしい。</p> <p>▲廊下のフックに掛けてあるものがよく落ちているので、体育館上履きを下駄箱の空いているところに入れる等して、廊下を少しすっきりさせるのはどうか。</p> <p>▲教室に置いてある汚物処理セットの場所を統一してほしい。担任以外が使うこともあると思うが、場所が分からずに探すことがある。</p> <p>▲委員会活動を月1回にしてほしい。</p> <p>▲8：25に1校時開始は、厳しい(無理だ)。以前のように8：35開始にして1校時の授業時間を確保すべきである。</p> <p>▲2学期の、自由参観、授業参観は、どちらか1つでよいと思う。自由参観1, 2, 5, 6時間も多過ぎて、その日一日、子供が落ち着かず、授業にならなかった。</p> <p>▲トイレのウォシュレットは、(夏場は水でもよいの)で使わせてあげたい。せっかくよい機能のトイレを配置してもらっても使えないのは、とても残念である。</p> <p>▲教育相談中の業間は、全校の予定を入れなくて欲しい。(11月の持久走の練習のように、担任が教育相談に専念させてもらえれば助かります)</p> <p>▲昼休みが短すぎて、用事が済ませられない。子供達も、もっと遊びたいのではないのでしょうか。</p> <p>▲働き方改革に向けての、仕事の減らし方がよく見られない気がする。やることが多いのでどんどん改革すべきではないでしょうか。</p>
---